

# NEWS LETTER

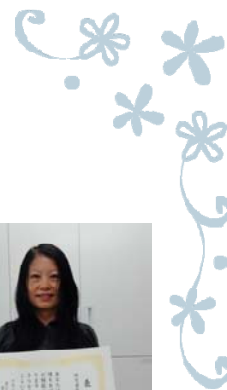
福井大学 男女共同参画推進センター第14号 H28.7発行

NEWS  
1

## 男女共同参画推進功労等表彰式を実施しました

本学における男女共同参画に対する一層の意識向上を図り、また、男女共同参画の促進及び将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成に資するため、男女共同参画推進功労者表彰制度を制定し表彰式を行っています。

平成27年度は、男女共同参画推進功労賞に医学部 長谷川美香教授、研究者奨励賞(男女共同参画)に大学院工学研究科 陳競堯准教授が選ばれ、表彰状が授与されました。



NEWS  
2

## 新入生対象の入門セミナーを行いました

男女共同参画への理解を深め、男性と女性が共同して参画する社会について考えるため、文京キャンパスの新入生を対象に実施している大学入門セミナーにおいて、講義を行いました。センターではこれからも意識啓発活動を継続して行っていきます。



NEWS  
3

## パネル展「男女共同参画フェスタ」を開催しました

内閣府では毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」としています。

本学では文京キャンパス内、松岡キャンパス内において、パネル展示を行い、学内での男女共同参画の促進に理解を深めました。



NEWS  
4

## 女性研究者交流サロン (ランチミーティング) を開催します

日時：8月25日(木) 11:30～13:30

場所：総合研究棟 I 13F

(男女共同参画推進センター)

申込締切日：8月23日(火)

申込み：男女共同参画推進センター

(0776) 27-9858/文京2206

(昼食代 1,200円を当日集めます)

途中参加・退出もOKです。お気軽にご参加ください。

男性の参加もお待ちしております。

NEWS  
5

## オープンキャンパスにて パネル展を開催します

福井大学オープンキャンパス

(8/9文京キャンパス:8/10松岡キャンパス)にて、

「女性研究者ロールモデル&支援事業紹介  
パネル展示」を行います。

本学の女性研究者の研究内容、男女共同参画  
推進センターの取り組み等を紹介します。

Topic

## 育メン★インタビュー

＜事務局 主任 小池悠輔さん＞



Q1.家族構成と今回取得している休暇について教えてください。

私、妻、長男(小1)、次男(9か月:7月現在)の4人家族。

平成28年1月1日から12月31日までの1年間の育児休業を取得中。

Q2.育児休業を取得しようとしたきっかけと職場の反応を教えてください。

きっかけは妻が早期の職場復帰を強く希望していたのと、同世代の男性職員が既に育児休業を取得されていたので、私も取得してみたいと思った。

職場の反応としては、ちょうど繁忙期を迎える時期だったので、非常に厳しい中であつたはずだが、「大事なことから」と快く受けとめてくださり、取得することができた。育休はこうした職場の理解と協力があつてこそ成り立つものだと強く感じた。

Q3.育児休業の真っ只中ですが、実際に家庭に入り、気づいたことなどを教えてください。

実際に家事育児の主体者となってその苦労を知るとともに、家庭が社会を構成する最小単位であるということにより実感を持って感じることができるようになり、社会は経済や仕事で回っているとしてもそのベースには家庭があつてこそ成り立っているものだという事を強く意識できた。これはある意味、人生観を変えるくらいの大きな発見だった。

実際に赤ちゃんを育てていくと、私が彼にとってなくてはならない存在になり、妻やその他の人では代用できないくらい深い絆でつながれる。小さい体で必死になって追いかけてくる姿をみると、これまでに感じたことがないような愛情に満ちた至福の瞬間を味わうことができる。その分苦労も大きいですが、赤ちゃんと呼ばれる時代でなければ味わえない一生に一度の特別の時間を過ごすことができる。大げさに言うならば、この幸せを感じずに人は一生を終えていいのだろうかと思う。

